



SCS（関中コミュニティスクール）のスローガン 「しあわせ関中計画」



こんにちは！ヨーイスセキチューです。いよいよ冬本番！冷たい空気の心地よい季節になってきました！  
今号は、いよいよ完成しました冊子「やる気スイッチのありか」についてと、CSが関わった2学期の行事  
についてです。

## ■ SCSの冊子「やる気スイッチのありか」ができました！



SCSの考える子育てのヒント、冊子「やる気スイッチのありか - 夢を叶えるための導育ワーク -」が完成しました！

SCSメンバーの「関中生の持つ可能性を精いっぱい引き出すためのお手伝いをしたい！」との熱い想いから、1年半をかけて精査・作成してきました。

在校生の保護者の方には、12月17,18,19日に行われる保護者懇談会の時にお配りする予定ですので、日頃の子育てにご活用いただければ幸いです。

また、冊子の中には「導育ワーク」がありますので、お子様と一緒にぜひ取り組んでみてください。

## ■ SCSのロゴを募集します！

今年度始まったばかりの私たちの活動の紹介を兼ねてロゴマークのアイデアを募集する予定です。  
生徒のみなさん、どうぞ素敵なアイデアを考えてください！（詳細は後日配布いたします）

例えば・



関中の校章



旧関町のシンボルマーク

関中にゆかりのある  
こんなマークを  
アレンジしてもいいですね！

## ■ コミュニティスクール活動レポート

### 第2回、第3回学校運営協議会（CS会議）を開催しました。

第2回学校運営協議会が6月20日に、第3回学校運営協議会が10月16日に開催されました。第2回では、6月に行われた職場体験学習、学校ふれあいデーの報告、第3回では、7月に開催された学校運営協議会研修会、体育祭についての報告、来年度の予算について協議されました。また、第2回第3回ともに、冊子「やる気スイッチのありか」の作成の方針についても活発に話し合われました。



第2回CS会議のようす

次回 第4回CS会議は、2020年1月23日（木）開催予定です。

### 10月26日（土）関中学校文化祭に、正調鈴鹿馬子唄保存会の方々が来てくださいました。



鈴鹿馬子唄保存会の皆様

10月26日に開催された関中学校文化祭で、正調鈴鹿馬子唄保存会の方々が馬子唄を披露してくださいました！

事前に配布していただいた鈴鹿馬子唄の楽譜をもとに、生徒たちも一緒に参加して、楽しい交流のひとつを過ごしました。鈴鹿馬子唄保存会の皆様、お忙しい中どうもありがとうございました！

11月8日（金）に教育懇談会に高田短期大学の岩間知之先生が講演会にきてくださいました。

今年の教育懇談会は、講師に高田短期大学の岩間知之先生をお招きしました。

テーマは「家庭教育においてどうしたら子どものやる気を引き出すことができるか」について。現代の子どもたちを取り巻く環境が親世代の時代とどう変わってきているのかについてまず解説をされて、その中で『子育て』とどう関わっていくかについて、教育の専門家の立場からのアドバイスをたくさんいただきました。

「勉強を嫌いにさせないには勉強をしすぎでは『ダメ』ということや「子育てに『今でなければ間に合わない』『取り返しがつかない』という考えから自由になるべき」という言葉にほっとされた保護者の方も多くいらしたのではないのでしょうか。



岩間先生、貴重なお話をどうもありがとうございました。

11月10日（日）に関中学校吹奏楽部中庭コンサートに落合会長が歌で参加させていただきました。

4年ぶりに復活した、吹奏楽部の中庭コンサート。予想を上回る約200名のお客様にご来場いただき、大盛況でしたね！

新しいポップスやクラシカルな名曲が次々に演奏されました。吹奏楽部&OBの方々の合同のメンバーと、SCS落合会長によるコラボレーション企画も実現しました！

落合会長は「子どもたちの夢を叶えるコミュニティスクール」への思いを込めて、来年2020年の東京オリンピックにちなんで、ゆずの「栄光の架橋」を熱唱しました。



吹奏楽部&OBの方々の合同演奏です

川嶋先生、吹奏楽部&OBの皆様、ご協力いただきどうもありがとうございました！

#### 落合会長のあいさつから

関中学校・学校運営協議会では、関中の子どもたちひとりひとりが、自分に自信を持って人生を歩んで行けるように、周りの大人が何をすべきか、何を出来るのかを真剣に考えて取り組んでいます。

（中略）頑張っても努力してもオリンピックの代表になれない人のほうが多いです。しかし、その努力は決して無駄ではありません。どんなことでも、結果に関わらず頑張った人の前に、「栄光の架け橋」は架かるのだと思います。

子ども達は、受験やテストだけでなく、色々なことにチャレンジしていきます。その結果だけに囚われず、努力している姿をしっかりと見てあげてください。

（中略）どうか、ここにお集まりの方々、そして関中の子どもたちの目の前に栄光の架け橋がかかりますように。



11月16日（土）に学校ふれあいデーにて車いすバスケットボール体験の授業が開かれました。



講師の方々

11月16日（土）の学校ふれあいデーにて1年生を対象に車いすバスケットボールの体験教室が開かれました。実際に車いすバスケットボールをされている講師の方々をお招きし、ご指導をいただきました。

はじめは競技用車いすの操作に戸惑う生徒もいましたが、そこは、さすが中学生。時間がたつごとにどんどん慣れて、練習試合も大変盛り上がりしました！



試合の様子

講師の先生の車いす用にアレンジした自家用車を見学させていただいたり、最後の質問コーナーでもどんどん質問をしたりと、興味津々の生徒たち。颯爽とコートを走る講師の方々、とてもかっこよかったです！生徒たちにとっても忘れられない授業になったのではないのでしょうか。講師の先生方、なかなか味わえない貴重な体験をどうもありがとうございました。

関中ホームページでも普段の関中学校の様子をご覧いただけます  
<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/sekichu/>